

## 令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力 「ジャンブル州総合小児病院機材整備計画」完了式の実施

2023年12月5日、ジャンブル州タラズ市のジャンブル州総合小児病院において、令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「ジャンブル州総合小児病院機材整備計画」（供与限度額：80,069米ドル）の完了式を行いました。式典には山田淳在カザフスタン日本大使、ジャンブル州保健局長のオスパノヴァ・ジャーナル・ムイクチベコヴァ局長、同病院のアブディハイリコフ・エルジャン・シャイザダエヴィチ院長等が出席しました。

本案件では、ジャンブル州総合小児病院において、空気感染や血液感染のリスクを鑑み、乾燥機付き洗濯機や殺菌装置、そして適切な状態で医療器具を包装する機材が整備されました。

式典の際、山田大使はジャンブル州総合小児病院の院長から同病院の概要説明を受けた上で、院内を視察しました。その後、オスパノヴァ保健局長、アブディハイリコフ院長から日本政府・国民に対する感謝の言葉が伝えられました。山田大使は、本案件の完了に対して祝意を述べるとともに、今後の同病院の発展を祈念する旨述べました。



病院の外観。



病院の入り口。草の根のバナーが設置されていた。



完了式での記念撮影。



院長先生が院内を案内する様子。



日章旗ステッカー。



供与した機材に、山田大使が日章旗ステッカーを貼る様子。